

武専通信 12月度

12月17日開催

茨城県武道館

茨城武専は学生満足度No.1を目指します! 編集者 代表教務 近藤英樹

(急な都合により、当日変更が有り得ますので、教務からの連絡にご注意ください。)

本校派遣教師 森 久雄 先生 千葉野田道院・茨城岩井道院

進行

選択プログラムの実施について

女性拳士だけの実技クラス(小笠原講師)
拳理体感クラス(鈴木源治講師)
運用法を中心に行うクラス(興野講師)
立会評価法を中心に行うクラス(米地講師)
演武を中心に行うクラス(古谷野講師)
整法を行うクラス(野口講師)
技法の原点を確認・研究するクラス(鈴木裕講師、関根講師)
武階別学生希望講師による個別クラス
(随時学生から希望をうけた茨城地区武専講師)

選択性プログラムを実施します。なお、担当講師の先生方の都合により、クラス分けに変更がある場合がありますのでご了承下さい。運営に対する要望は当日にも受け付けていますので、ご相談下さい。

進級・修了技術審査について(演武・抽出科目)

実施日 武専コース1月度開催日

審査対象 高等科3年・研究科4年の進級・修了論文提出者

審査内容 技の形だけでなく、習熟度を審査する。

審査科目 組演武(6技)と法形の抽出科目(剛法・柔法共に6技)を審査する。法形については以下10技の中から6技を抽出し審査を行う。

組演武 6構成のうち一方が『①、③、⑤』の守者を行い、もう一方が『②、④、⑥』の守者を行う。(どちらがこれを行うかは、受験者同士が決める)

抽出科目 一技ずつ攻守を交代して行う。※左右どちらでも良い。

高等科3年 進級技術審査内容

組演武①下段返より飛連蹴②中段返より内受突③首締守法十字投④巻込小手⑤押受巻投(攻者:襟を掴み横振突)⑥半月返掬首投と伏虎地二

抽出科目【剛法】千鳥返・水月返・振天二・半転身蹴・払受地二・下段返・逆蹴地一・屈身突・外受段突・半月返(掬首投)

【柔法】押小手(両手)・木葉返・表投・合掌片手投・両手門投握返・払仏骨投・送襟捕・後首投・送四指捕

研究科4年 修了技術審査

組演武①差込廻蹴と上中二連突に対する小手投②蹴天三より虎倒③片手投切返④振捨表投⑤上受天秤投⑥開身突より押門投外

抽出科目【剛法】内押受蹴・蹴天三・横轉身蹴・対天一・蹴天一(掬投)逆轉身蹴・下段返・払受地二・開身突・逆蹴膝受波返

【柔法】逆小手・送門小手・切返小手・袖口巻・送突倒・送合掌(二種)押受投・片手投・木葉返・逆袖巻

時間	項目
9:00	教務集合・準備・打合せ
9:20	鎮魂行
9:50	開祖法話学習(森教師)
10:40	小休止
10:50	教範学習:予科本科(野口講師)
考試審判基礎講座:高等科・研究科(森教師)	
11:40	昼食(県連会議)
12:30	基本実技
13:00	小休止
13:05	選択プログラム
13:55	小休止
14:00	実技(各科学年別)
各科10分程度の小休止含	
15:20	講評
15:30	終礼・作務

※終了後1時間程度錫杖伝自主練習会

2017年度武専開催予定

1月21日	茨城県武道館
2月18日	茨城県武道館
3月4日	茨城県職業人材育成センター
3月11日	審判員・考試員講習会 県武道館

連絡事項

1月21日 茨城県武道館

①本校派遣教員送迎担当:水戸ブロック

②作務:12月研究科 1月予科本科

研究会入会案内

茨城武専研究会は設立から3年目に突入します。入会対象者は武専の研究科を卒業した拳士になります。研究会の運営は地区に委ねられており、自由に研究を行うことが出来ます。昨年度は錫杖伝・締法を中心に研究を行いました。多くの武専OB拳士の入会をお待ちしています。手続きは研究会責任者(森先生)にて行っています。

入会費年会費現在無料!